

令和6年7月29日

市政記者クラブ 様

総務局総合調整部総合調整課
担当：池田・高岸 電話 972-2221

『高校生向け動画制作ワークショップ
—名古屋空襲の記憶を伝え、平和について考えよう—』の開催中止について

令和6年7月12日付で報道発表いたしました上記の件につきまして、ワークショップ開催に必要な人数の応募が無く、中止することといたしましたので、ご報告いたします。

令和6年7月12日

市政記者クラブ 様

総務局総合調整部総合調整課
担当：池田・高岸 電話 972-2221

『高校生向け動画制作ワークショップ

—名古屋空襲の記憶を伝え、平和について考えよう—』の開催について

本市では、5月14日を「なごや平和の日」に制定し、年間を通じて名古屋空襲をはじめとした戦争について学び、平和について考える機会を創出しております。

その一環として、高校生を制作協力者として募集し、名古屋空襲をはじめとした戦争について学ぶとともに、平和について改めて考えるきっかけとなるような小学校高学年及び中学生以上向け啓発動画を制作するワークショップを開催いたします。

1 対象者

名古屋市内に在住か在学の高校生（15名）

※応募者多数の場合は選考により決定させていただきます。

2 活動内容

（1）ワークショップ

1回目：「知る・学ぶ」名古屋空襲と戦争について学ぶ

（7月30日（火） 会場：愛知・名古屋 戦争に関する資料館）

2回目：「取材」戦争体験者の取材に同行、体験者と交流

（8月下旬～9月上旬 取材先選定中）

3回目：「まとめる」編集過程で意見交換

（10月中旬 会場：岡谷鋼機名古屋公会堂集会室（予定））

（2）啓発動画の発表

12月14日（土）開催の「平和継承イベント」で完成動画披露・振り返りを行います。

3 応募方法

令和6年7月21日（日）までに、以下のURLまたは
二次元コードからお申し込みください。

<https://logoform.jp/form/mX9C/646102>



4 取材について

ワークショップ1回目の取材を希望される場合は、7月26日（金）までに総務局総合調整課へご連絡ください。なお、2回目以降の取材に関しては未定です。



高校生参加者募集

高校生向け動画制作ワークショップ

-名古屋空襲の記憶を伝え、
平和について考えよう-

3回のワークショップに参加して、小学生・中学生向けの「啓発動画」の制作に協力しませんか？
完成した動画は12月の平和継承イベントで披露します。

日本に住んでいると、戦争はどこか遠くの出来事に思えるかもしれません。
しかし、私たちが暮らす名古屋でも、79年前に繰り返し空襲を受け多くの市民の日常が一変しました。
空襲で約8,000人が亡くなり、軍需工場で働いていた10代の若者たちも犠牲になりました。
名古屋市では高校生からの声をきっかけに、5月14日を「なごや平和の日」に制定し、
年間を通して平和を継承する事業を推進しています。



活動内容

7月30日(火)

8月下旬～
9月上旬

10月中旬

ワークショップ

1回目：「知る・学ぶ」名古屋空襲と戦争について学ぶ

〔会場〕愛知・名古屋 戦争に関する資料館(予定)

2回目：「取材」戦争体験者の取材に同行、体験者と交流

〔取材先〕選定中

3回目：「まとめる」編集過程で意見交換

〔会場〕岡谷鋼機名古屋公会堂 集会室(予定)

啓発動画の発表

「平和継承イベント」で完成動画披露・振り返り

〔会場〕市民ギャラリー矢田(予定)

対象者

名古屋市内に
在住か在学の高校生

定員

15名

※参加費無料

※応募者多数の場合は選考により決定

受付

7月2日(火)～7月21日(日)

応募方法

下記のURLもしくは右記QRコードよりお申し込みください。
<https://logoform.jp/form/mX9C/646102>



参加者には各回1,000円
(交通費相当)のマネカ
チャージ券を支給します

〔主催〕名古屋市 〔問合先〕名古屋市総務局総合調整課 電話：052-972-2223 メール a2221@somu.city.nagoya.lg.jp